

死亡災害のあらまし

愛知労働局

速報による死亡災害のあらましは以下のとおりです。

(令和5年9月1件発生)

業種(事業場規模) 年齢(経験)被災者職名	事故の型 起因物	災害状況
鉄鋼業(9名以下) 50代(14年) クレーン運転士	●高温・低温の物との接触 ●クレーン	屋外に設置された天井クレーンを運転室で操作していたところ、運転室後部から出火し、運転室内が火に包まれ、クレーン運転手が死亡したもの。

全業種にわたる労働災害防止推進運動実施中

最新の名古屋北労働基準監督署管内労働災害発生状況をお知らせします。

【災害の現状】

●北監督署管内で令和5年9月に報告された労働災害発生件数は、除くコロナで119件で8月の発生件数とほぼ同じでした。死亡災害は昨年同期より4件少ない2件ですが、労働災害発生件数は78件増となっています。運輸交通業・建設業の災害が増加しています。

労働者を雇ったら、労働条件の明示、労働保険・社会保険の手続き、雇入時健康診断と雇入時教育をお忘れなく。

名古屋北労働基準監督署の労働災害発生状況（除くコロナ）(件)

業種	令和5年 9月受付件数	令和5年 発生件数	昨年同期 令和4年9月	昨年同期との比較
製造業	21	128	137	-9
建設業	9	75(1)	50(2)	25
運輸交通業	16	127(1)	98(1)	29
貨物取扱業	3	15	17	-2
商業	9	117	127(1)	-10
保健衛生業	11	72	51	21
接客娯楽業	12	60	53	7
清掃・ビルメン業	17	56	51	5
その他の事業	21	124	112(2)	12
合計	119	774(2)	696(6)	78

※()内は死亡者数を内数で表しています。労働災害発生状況は、後日修正される場合があります。